

【研究保育(公開保育)】

公開される保育が、その日のために特別に用意された保育ではなく、普段の生活であることが大切です。

公開する園は、さまざまな園の保育者から意見が出されることで、あたりまえだと思っていた考え方がそうではないことに気付いたり、新たな視点や考え方を知ったりすることができます。

また、地域の園や学校が交流する場にもなります。

全員が発言し、主体的に参加する研究会になっていますか。



公開保育を見るポイント

- ①子どもの発達過程を見る。
- ②保育環境を見る。
- ③先生のかかわり方を見る。



例えば、付箋紙を使って



<例1>

保育を参観しながら、参観者が気付いた点(保育者の言葉かけやかかわり、子どものつぶやき、表情、環境など)を付箋紙に記入します。

- ◎記録した付箋紙は研究会で使用する。
- ※1枚の付箋紙には1つの事実や事象を記録する。
- ※子どもについては、一人に絞らず記録する方法と、特定の子どもに視点を当てて記録する方法がある。

9:40 A児
「いいこと考えた。
教えてあげようか。」

- ※記録した付箋紙を保育者の援助と子どもの姿に分類しながら、時間に沿って模造紙に貼る。
- ※保育者の反省や参観の視点、付箋紙が多く重なった点等について協議をする。

K
J
法

<例2>

保育を参観しながら2種類の付箋紙に記入します。

保育に工夫が見られた点

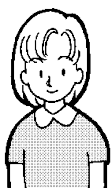
さらに工夫・改善が必要な点

- ※付箋紙に書いたことを紹介しながら模造紙に貼る。
- ※付箋紙を分類し、見出しをつける。
- ※課題と今後の具体的な取組について話し合う。

1枚の付箋紙に
1つのことを
横書きで
大きな字で



公開保育の記録のまとめ方について協議しています。
(東部教育局の会議室にて)



東部教育局では、園内研修について、事前事後の相談にも応じています。